

「ヘテロジニアスな分散処理システムにおける空間ビッグデータ処理の高速化技術の研究開発」の概要

研究代表者 : 荒木 光一 (五大開発株式会社技術研究所)
 参画研究機関名 : 国立高等専門学校機構 石川工業高等専門学校
 研究開発期間 : 平成28年度

目的 : 空間ビッグデータ処理の結果を解析者により早く提供すること。
 手法 : 処理時間予測手法とその予測によるデータ分割手法を提案し、ヘテロジニアスな分散処理システムにおける各コンピュータの処理時間を平準化することで、空間ビッグデータ処理の高速化を行う。

